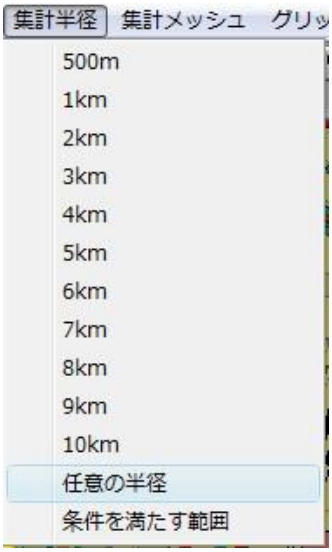
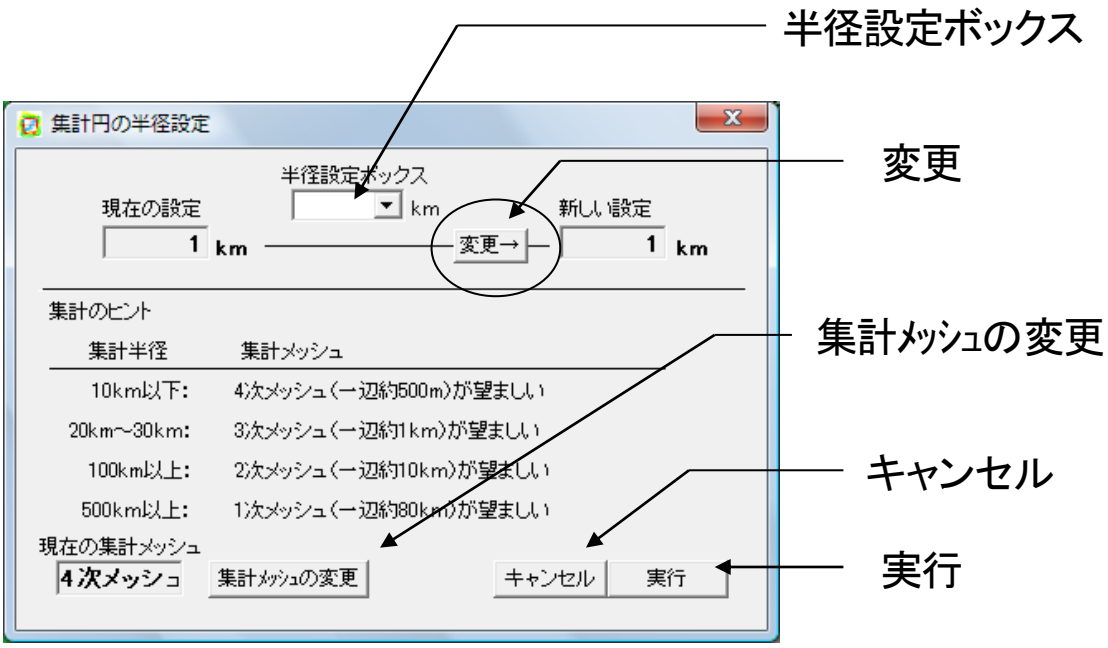
11. 集計半径を変更するには



メニューバーの[**集計半径**]をクリックして、
表示された任意の距離を選択すると直ちに
その距離を集計半径にして再集計します。

■ 任意の半径で集計するには

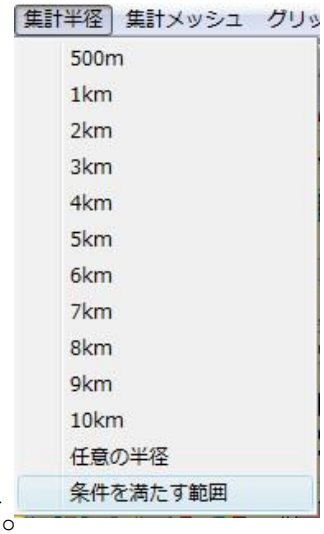
メニューバーの[**集計半径**]→[**任意の半径**]の
順に選択すると、[**集計円の半径設定**]画面が開きます。



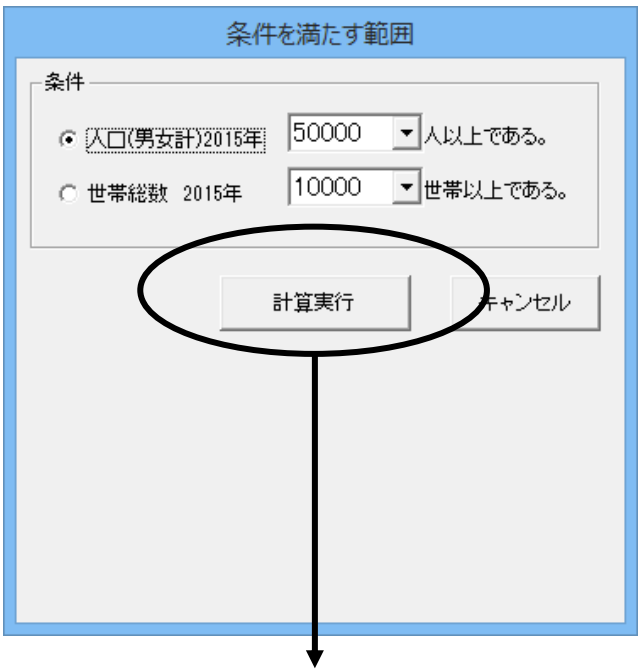
半径設定ボックス	①任意の数値を入力します。または、 ②プルダウンリストから数値を選びます。
変更	半径を変更した場合、必ずクリックします。
集計ﾒｯｼｭの変更	集計メッシュの変更画面が開きます。
キャンセル	変更せずに、画面を閉じます。
実行	画面を閉じ、変更した半径で再集計します。

■ 条件を満たす範囲で集計するには

メニューバーの[**集計半径**]→[**条件を満たす範囲**]の順に選択すると、[**条件を満たす範囲**]画面が開きます。

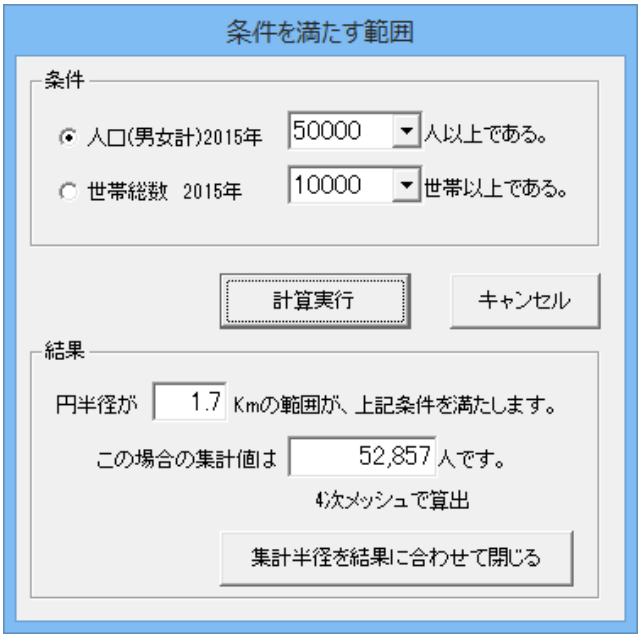


1．人口もしくは世帯数を選択し、右のボックスに数値を入力してください。
または、プルダウンリストから選択することもできます。



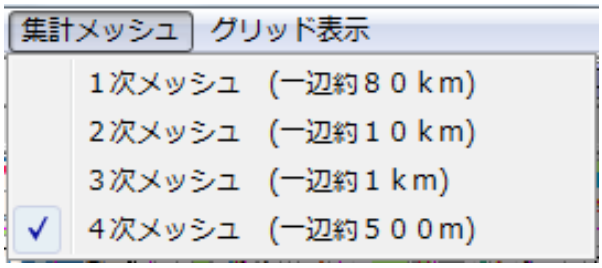
3．[**計算実行**]をクリックしてください。

4．画面下部に、入力した条件を満たす範囲と、その場合の集計値が表示されます。
（100m単位で計算されます）



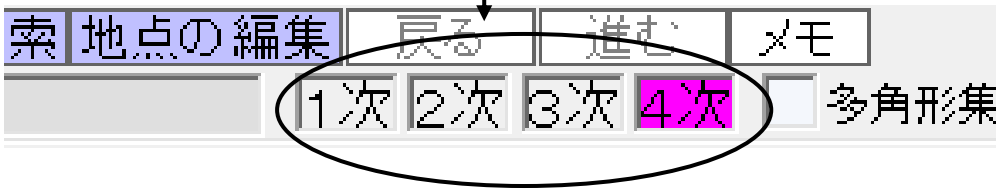
5．表示された結果の範囲に集計半径を合わせる場合は、[**集計半径を結果に合わせて閉じる**]をクリックしてください。
[**キャンセル**]をクリックすると、集計半径は変更されません。

12. 集計メッシュを変更するには



メニューバーの[**集計メッシュ**]から変更することができます。

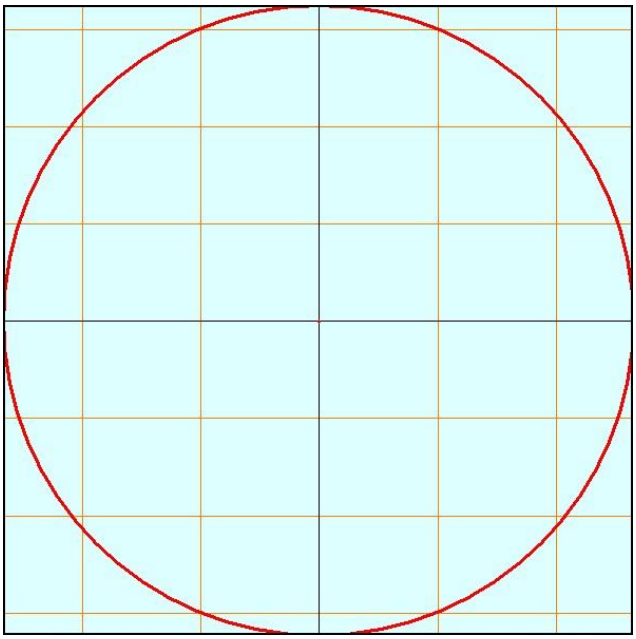
または、上部表示部のメッシュボタンをクリックすることでも変更できます。



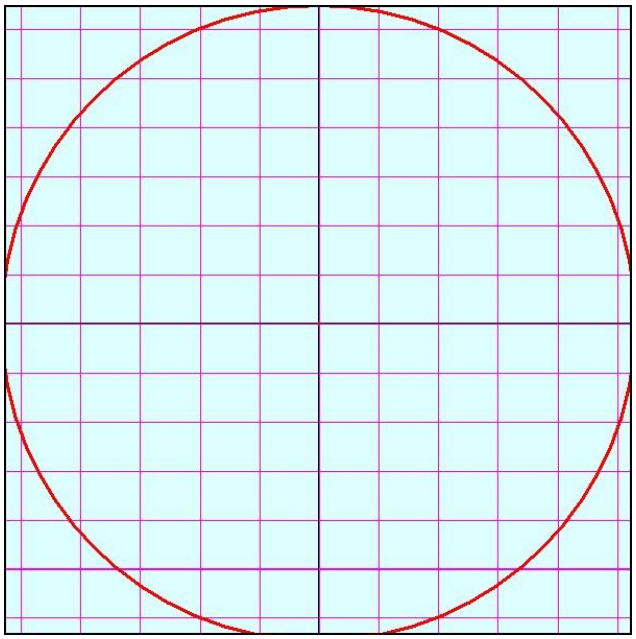
集計メッシュは、次数が大きいほど高精度に集計されますが、計算時間は長くなります。

＜例＞集計半径 3km の時の３次メッシュと４次メッシュの違い

３次メッシュ



４次メッシュ



13. グリッド画面の表示を変更するには

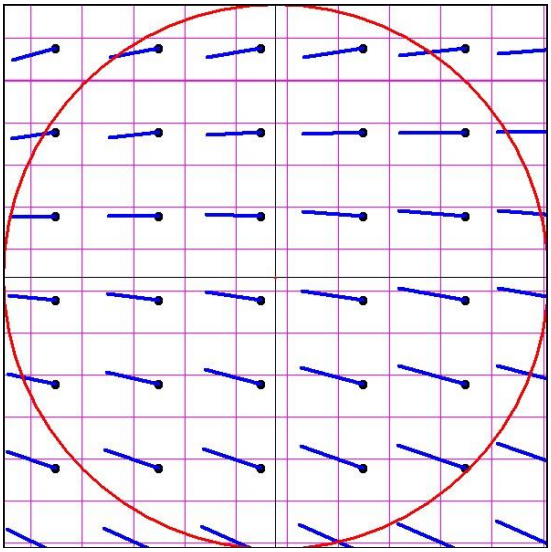
メニューバーで[**グリッド表示**]を選択すると
グリッド画面に表示する項目を変更する
ことができます。

名称の左に、✔のついた項目がグリッド画面に
表示されている項目です。
同じ項目を再度クリックすると、✔が消え、
グリッド画面での表示が消えます。

[行動ベクトル]
行動ベクトルとは、各メッシュの中心点に住む人々が購買行動を
する際に、向かうと推定できる方向をモデル化した、
ソルブ社オリジナルの指標です。
実際の聞き取り調査等に基づくものではありません。
（作成方法は開示できませんので、ご了承ください。）

※行動ベクトルは、点を基準として線が伸びている方向へ人々が向かっている事を示しています。

行動ベクトル表示例

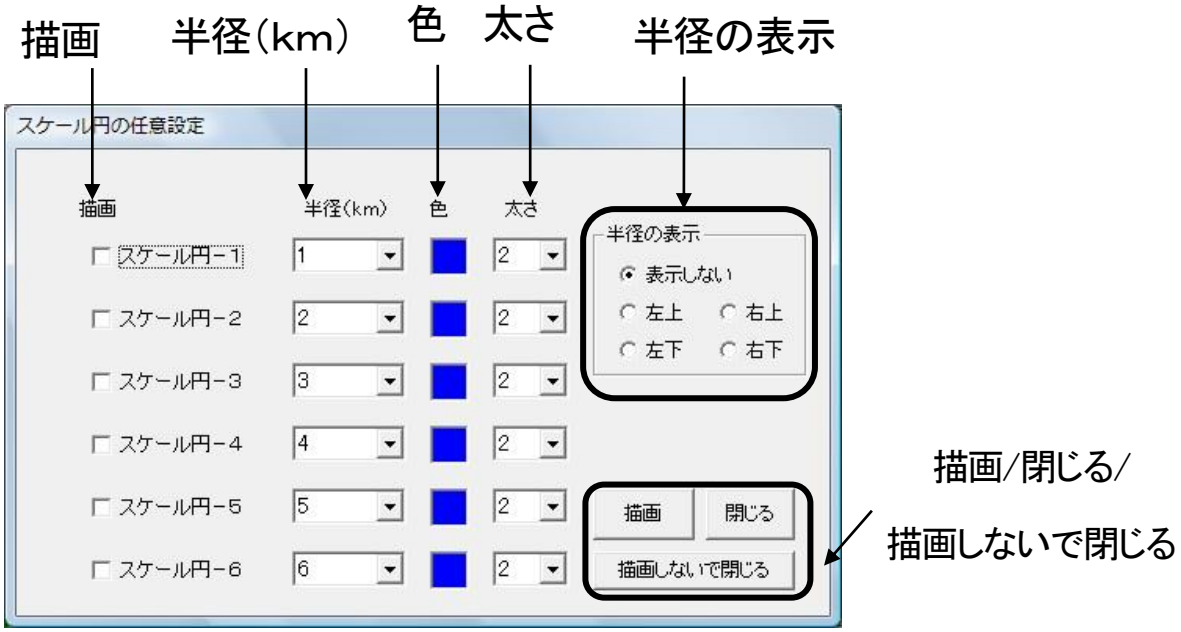


[スケール円]

多重円を表示することができます。

また、その表示形式は、「**スケール円を任意に設定する**」、「**自動で表示する（右上にkm）**」「**自動で表示する（右下にkm）**」から選択することが可能です。

「**スケール円を任意に設定する**」をクリックすると、以下の画面が表示されます。



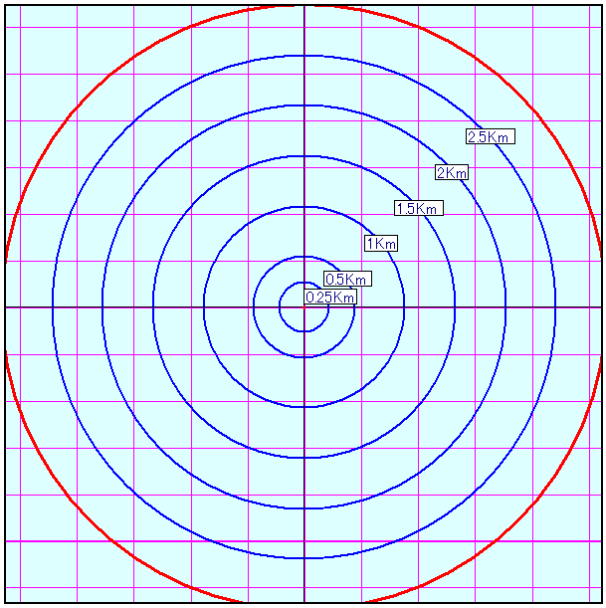
描画	描画する場合、☑を入れます。
半径（km）	スケール円の半径を設定します。 直接数値を入力することもできます。
色	スケール円の色を設定します。
太さ	スケール円の太さを設定します。
半径の表示	スケール円の半径の表示位置を設定します。
描画	設定されたスケール円をグリッド画面に描画します。
閉じる	画面を閉じます（変更された設定はグリッド画面に描画されます）。
描画しないで閉じる	変更された設定をグリッド画面に描画せずに、画面を閉じます。

スケール円　表示例

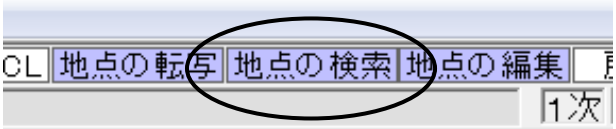
半径：0.25km、0.5km、1km、

1.5km、2km、2.5km

右上に半径を表示した場合



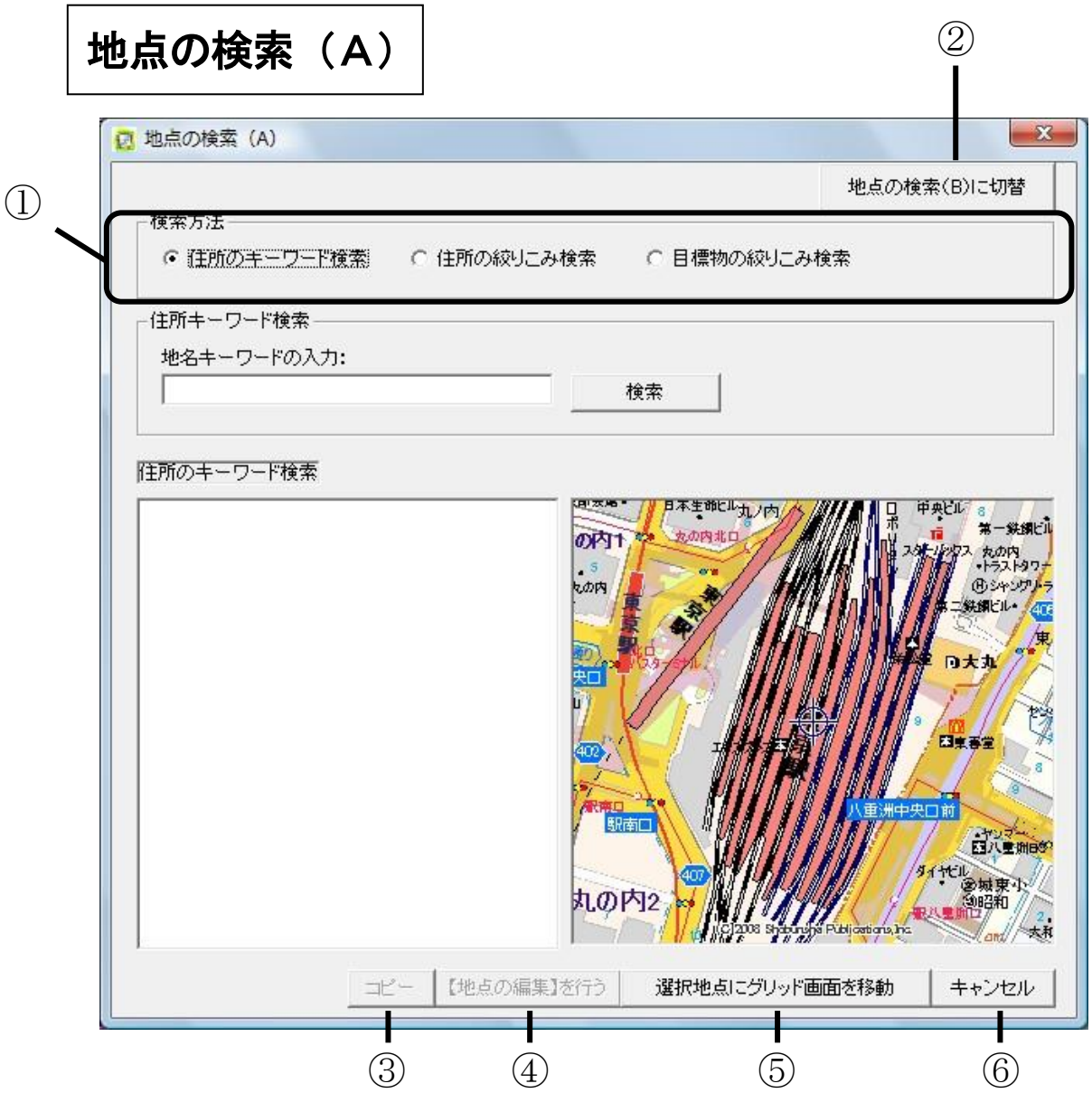
14. 地点の検索をするには



上部表示部の[**地点の検索**]ボタンをクリックすると、 検索画面が開きます。

地点の検索には、(A)と(B)の2種類があり、自由に切り替えられます。

地点の検索（A）



①[**検索方法**]　　検索する方法を選択します。

②[**地点の検索(B)に切替**]　　地点の検索(B)に切り替えます。

③[**コピー**]　　検索結果をコピーします。

④[**【地点の編集】をおこなう**]　　検索結果を地点リストに追加します。
(詳しくは 57 ページ)

⑤[**選択地点にグリッド画面を移動**]　検索結果から選択した地点に、グリッド画面を移動します。

⑥[**キャンセル**]　　地点を移動せずに、[地点の検索]画面を閉じます。

(1)住所のキーワード検索

住所・地名のキーワードから検索します。

①[**地名キーワードの入力**]の欄に、
キーワードを入力し、[**検索**]を
クリックします。
②入力されたキーワードを含む、
全ての住所が検索、表示されます。
③検索結果から地点を選択すると、
その地点の周辺の地図を表示します。

(※1度に検索できる上限である 3000 件を超えた分は、表示されません。)

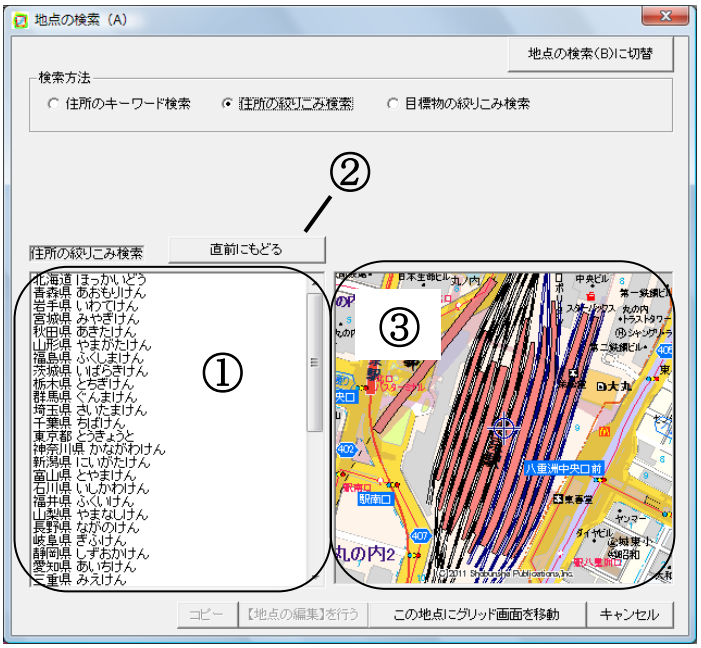
(2)住所の絞りこみ検索

住所を、「都道府県」から順番に絞りこんで検索します。

①住所を[都道府県]から順番に
選択します。

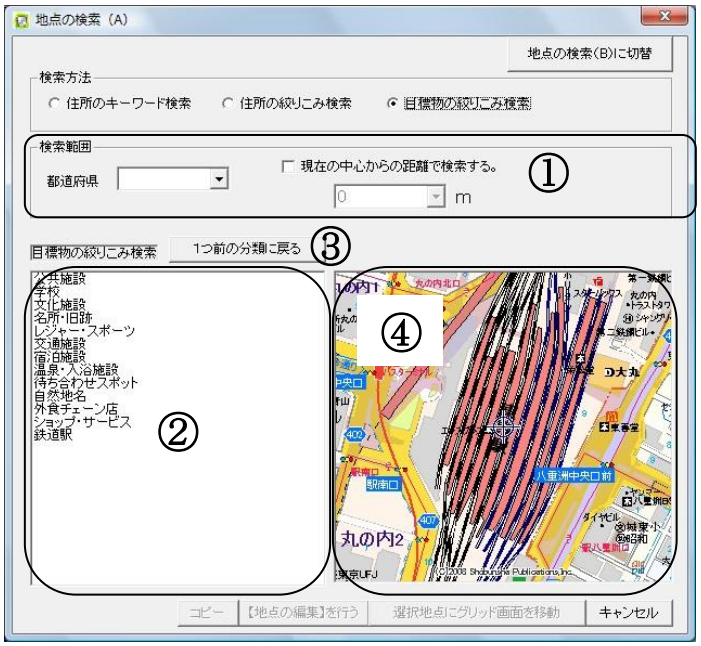
②別の住所を検索する場合は、
[**直前に戻る**]をクリックしてください。

③選択された地点の周辺の地図を
表示します。



(3)目標物の絞りこみ検索

目標物を、「都道府県」から順番に絞りこんで検索します。



①[検索範囲]を選択します。

[**都道府県**]のボックスから、検索する都道府県を選択してください。

(何も選択しない場合、検索範囲は全国になります。)

また、現在集計している地点の周辺を検索する場合は、[**現在の中心からの距離で検索する**]にチェックをし、下のボックスから、検索する範囲を選択してください。

②目標物を、ジャンルから選択します。

③[**1つ前の分類に戻る**]をクリックすると、1つ前の分類に戻ります。

④選択された地点の周辺の地図を表示します。

例)

右の図は、

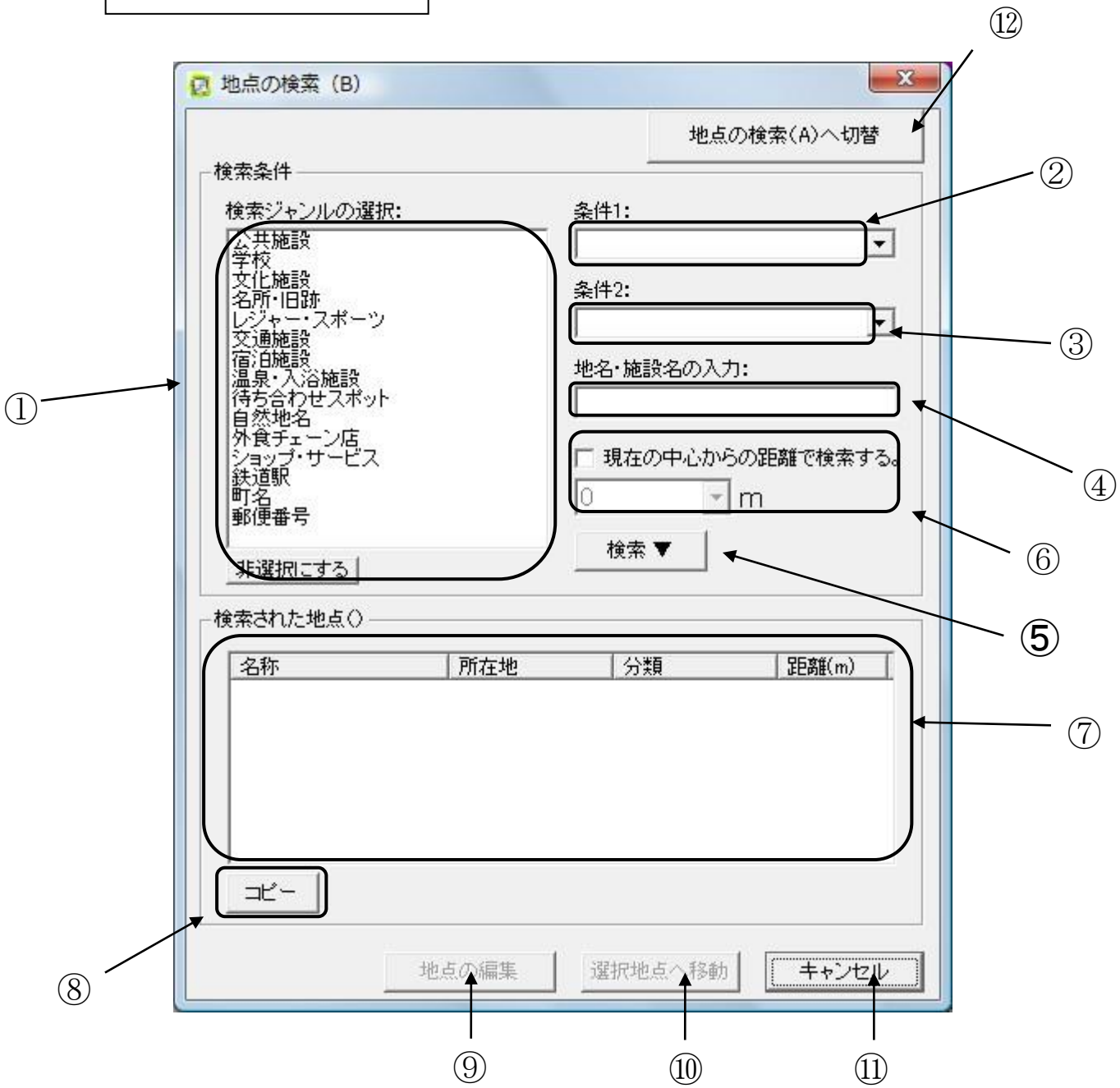
検索範囲から[**東京都**]を選び、

ジャンルから[**鉄道駅**]→[**JR駅**]→

[**JR京浜東北線**]を選択して検索し、

[**赤羽駅**]を選択した状態です。

地点の検索（B）



①左上段[**検索ジャンルの選択**]欄で、地名・施設の種類を選択します。

②すると右最上段で条件1が選択できるようになります。

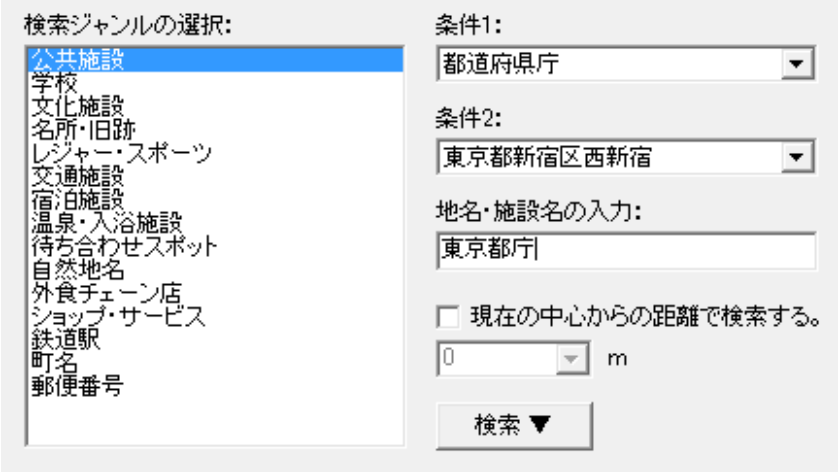
③も同様です。さらに条件を絞り込みます。

④さらに詳しい地名や施設名があれば書き込みます。

例)①で[**公共施設**]を選択、②で[**都道府県庁**]を選択し、

③で[**東京都新宿区西新宿**]を選択して、④に[**東京都庁**]と

書き込みました。



⑤[**検索**]ボタンをクリックすると、下段の[**検索された地点**](⑦)に、

条件に当てはまる地点名が表示されます。

表示された項目のどれかをクリックさせて色を反転させた後、

[**選択地点へ移動**]ボタン(⑩)をクリックすると、グリッド画面に、

選択された地点を中心とした地図を表示します。

[**キャンセル**]ボタン(⑪)をクリックすると、[地点の検索]画面が閉じます。

<u>また、①・②・③は選択しなくても、④に地点名を入力するだけでも、</u>

<u>検索は可能です。</u>

また、[**現在の中心からの距離で検索する**](⑥)の横のボックスをクリックして☑を入れ、下のプルダウンリストから距離を選択することで、現在地点の周辺の検索もできます。

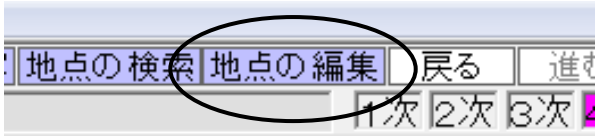
このとき、検索ジャンルが選択されていないと、
検索に時間がかかる場合があります。

[**コピー**]ボタン(⑧)をクリックすると、検索された地点のリストがコピーされます。

[**地点の編集**]ボタン(⑨)をクリックすると、
検索された地点を、地点リストに追加することができます。
(詳しくは 57 ページ)

[**地点の検索(B)に切替**](⑫)をクリックすると、地点の検索(B)に切り替えます。

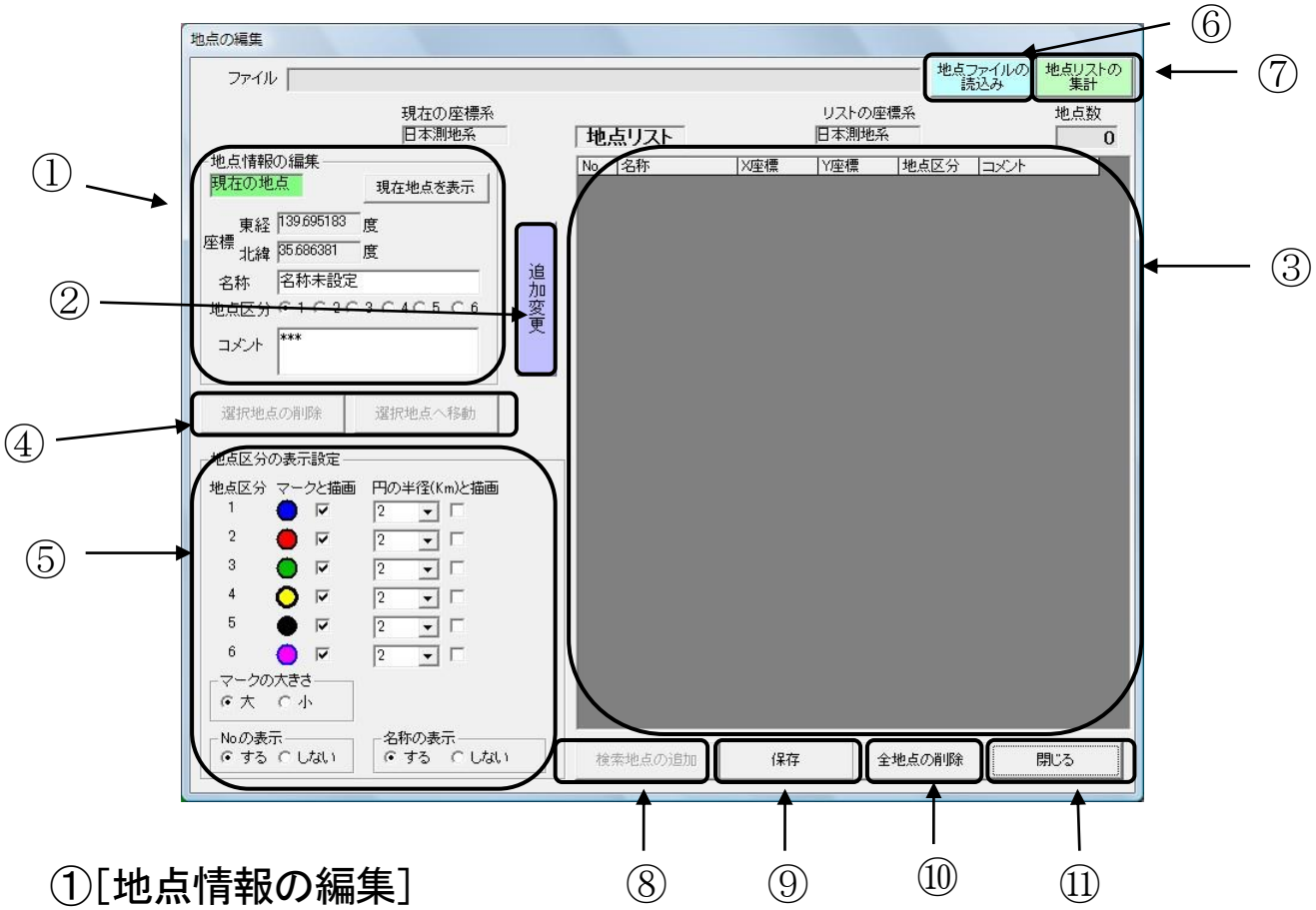
15. 地点の編集をするには



上部表示部の[**地点の編集**]を

クリックすると、**「地点の編集」**画面が現れます。

ここでは地点リストの作成や描画方法の変更、及び保存を行います。



①[**地点情報の編集**]

現在の地点の情報が座標で表示されています。

「名称」→この地点に名称をつける事ができます。

「地点区分」→この地点の区分を選択します。

「コメント」→任意のメモを書き込めます。

[**現在地点を表示**]ボタンをクリックすると、現在地点が表示されます

②[**追加変更**]ボタンをクリックすると、右側の[**地点リスト**]欄(③)に現在の地点が登録されます。

No.	名称	X座標	Y座標	地点区分	コメント
001	名称未設定	139.695183	35.686381	1	***

また、登録された地点が複数ある場合、[地点リスト]欄の中のどれかをクリックすると、[地点の編集]欄でその地点を編集できます。

④地点リストから任意の地点をクリックして選択された状態にした時、

[選択地点の削除]をクリックするとその地点をリストから削除できます。

[選択地点へ移動]をクリックすると選択された地点へグリッド画面が移動します。

⑤**[地点区分の表示設定]**

任意で地点を最大6つに区分し、そのグリッド画面上での描画方法を設定できます。

「地点区分」→[地点リスト]欄(③)と対応しており、

1が青、2が赤、3が緑、4が黄色、5が黒、6が紫で表示されます。

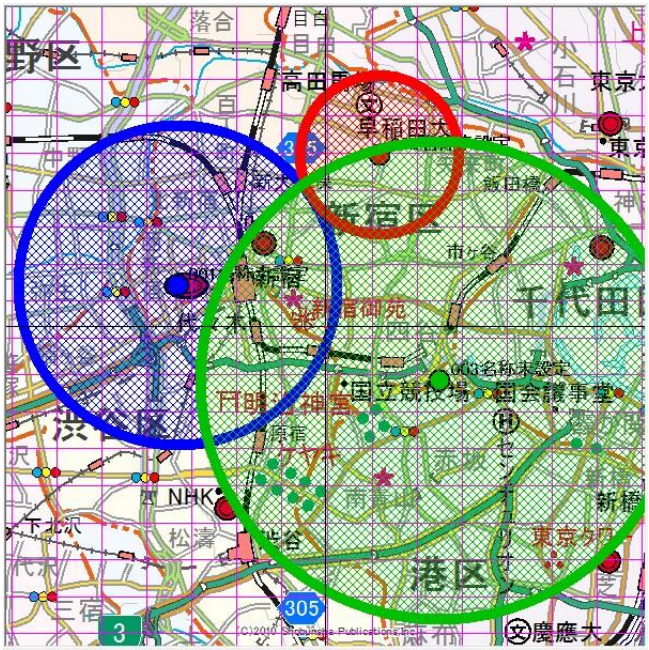
「マークと描画」→グリッド画面にその区分地点の図形を描画するかどうかを設定できます。クリックして✔を外すと、その区分地点はグリッド画面に描画されません。

「円の半径(km)と描画」→その区分地点を中心とした円の描画を設定できます。クリックして✔を入れると、設定された半径の円を斜線入りで描画します。

(半径は直接任意の数値を入力することもできます)

右図は、以下のような表示設定で描画したものです。

区分1：半径 2km
区分2：半径 1km
区分3：半径 3km



「マークの大きさ」→グリッド画面上に表示されるマークの大きさを大/小から選んで設定できます。

「No.の表示」→地点リストの No.について、グリッド画面上への表示/非表示を設定できます。

「名称の表示」→地点リストの名称について、グリッド画面上への表示/非表示を設定できます。

⑥[地点ファイルの読み込み]

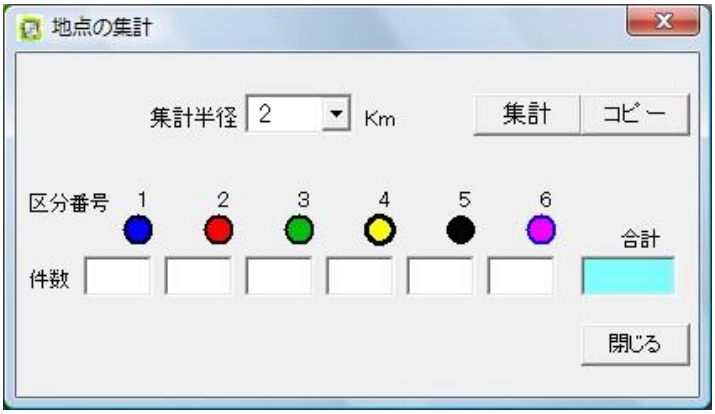
保存されている地点ファイルを読み込みます。

その際に表示されている地点リストは、すでに[**地点リスト**]欄(③)にあるリストに追加されることなく、上書きされます。

⑦[**地点リストの集計**]

地点リストに登録された地点を、地点区分別に集計します。

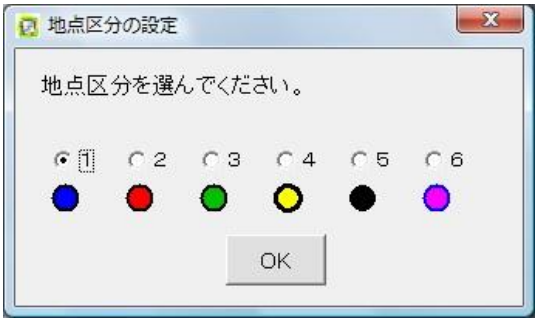
「**集計半径**」を選択し、
「**集計**」をクリックすると、
「**件数**」の欄に集計結果が
表示されます。



「**コピー**」をクリックすると集計結果をコピーします。

⑧[**検索地点の追加**]

[**地点の検索**]画面から[**地点の編集**]画面を開いた場合(44 ページ参照)、
検索された地点を、地点リストに追加することができます。
このとき、地点区分を選択することができます。

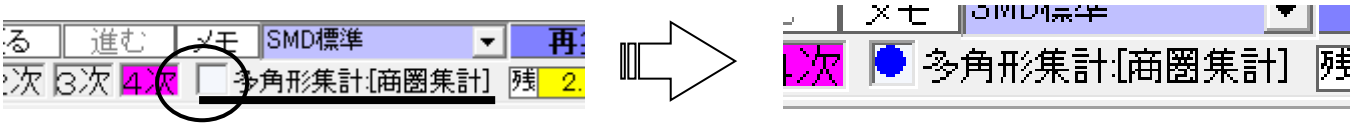


⑨[**保存**]　　地点リストを保存します。

⑩[**全地点の削除**]　　地点リスト上の全地点を削除します。

⑪[**閉じる**]　　地点の編集を終了します。

16. 多角形集計をするには



上部表示部の[**多角形集計**]の横のボックスをクリックし、青い●を表示させると、多角形集計を行えます。

[<u>新規作成</u>]

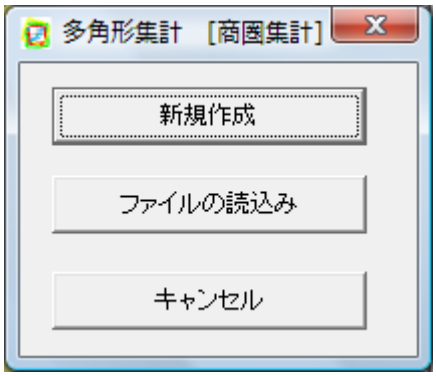
新しく多角形を作成します。

[<u>ファイルの読み込み</u>]

保存してある多角形を読み込みます。

[<u>キャンセル</u>]

多角形集計を中止します。

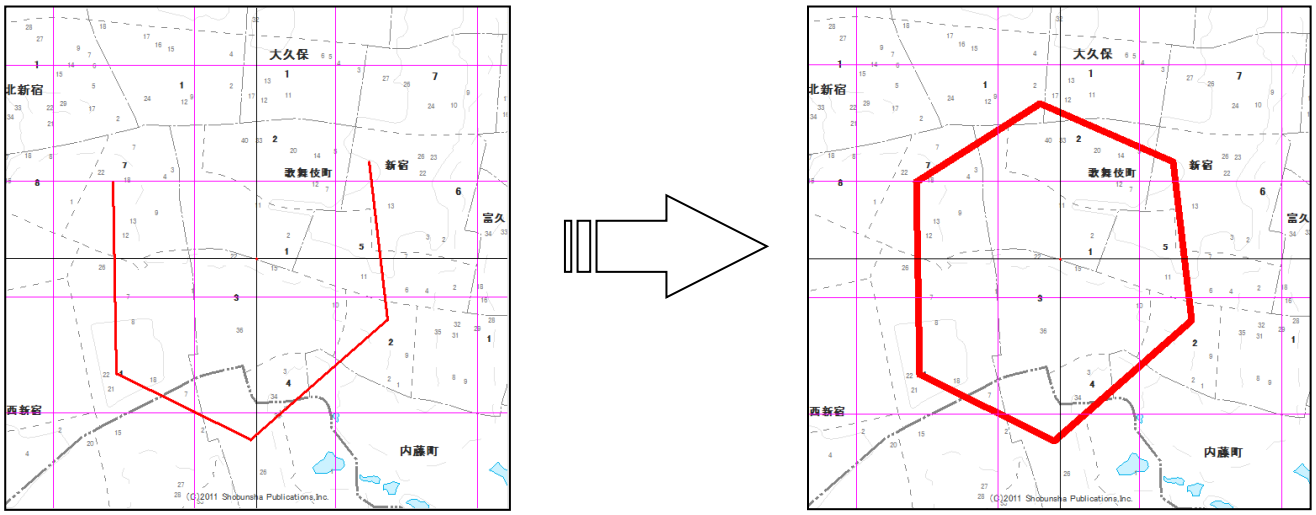


※統計てきめん2プレミアを起動してから初めて新規作成を選択した時のみ、作成方法の画面が現れます。

多角形の作成方法

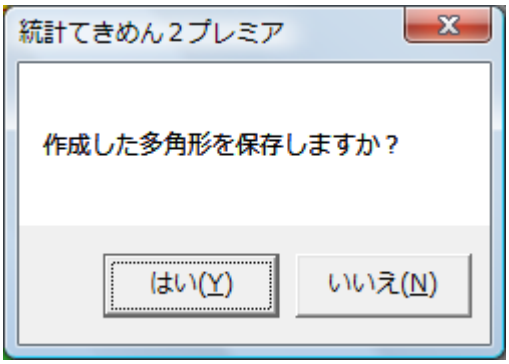
（1） 一筆書きの要領で、多角形の頂点となる地点を順次クリックしてください。

（2） 最後の頂点まできたら、ダブルクリックで作成を完了します。

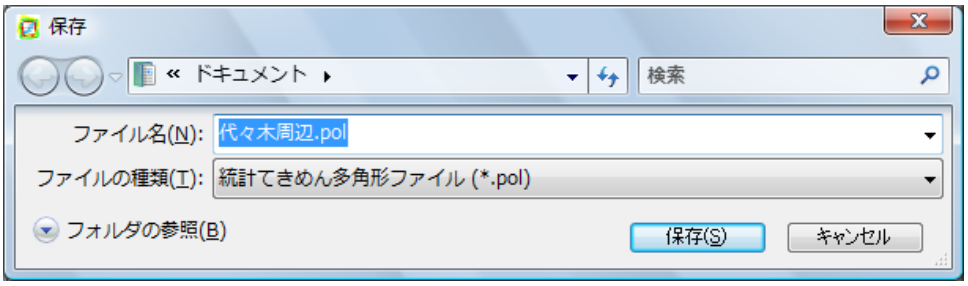


※必ず中心点が多角形の内側に入るようにして作成してください。

作成が完了すると、右のような表示がでます。
[はい]をクリックすると、多角形を保存します。
[いいえ]をクリックした場合、保存はされません。



[はい]をクリックすると次の画面が現れます。



保存するファイルを選んで、保存してください。
保存したファイルは、[**ファイルの読み込み**]で読み込むことができます

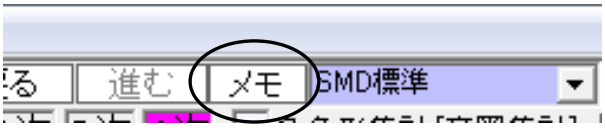
17. メモ機能について

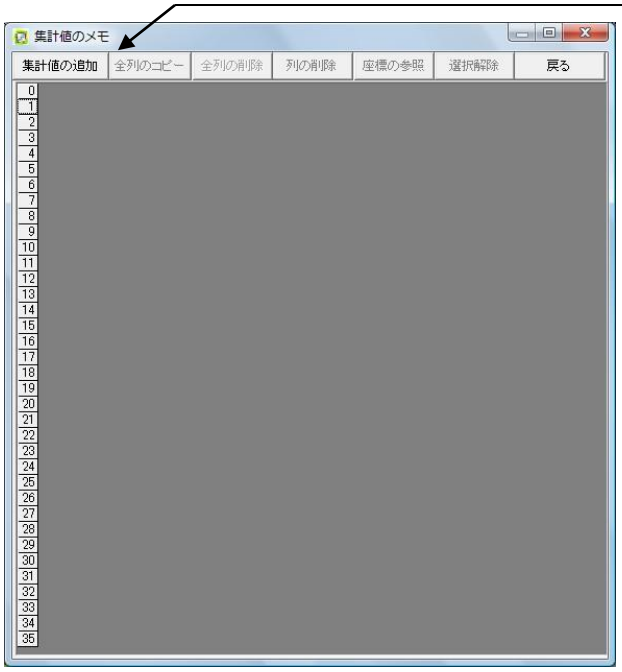
本ソフトウェアを起動している間は、メモ機能が使えます。

上部表示部で、

[**メモ**]ボタンをクリックすると

[**集計値のメモ**]画面が開きます。





[集計値の追加]

このボタンをクリックすると、現在、集計画面にある集計値をこのメモ画面に貼り付けることができます。

0	No.	28	30	32
1	地　域　名	新宿周辺	東京周辺	後楽園周辺
2	東経X(度)	139.703822	139.769681	139.754336
3	北緯Y(度)	35.686475	35.678428	35.704067
4	集計半径(m)	2000	2000	2000
5	集計ﾒｯｼｭ	4	4	4
6	人口男(2005年)	90,596	27,422	78,900
7	人口女(2005年)	90,699	28,841	82,932
8	世帯総数(2005年	106,046	33,461	84,284
9	年18歳･男(2005年	656	157	720
10	年18歳･女(2005年	646	151	664
11	外国人男(2005年	4,850	694	2,052
12	外国人女(2005年	5,976	610	1,915
13	20代単身世帯05年	17,186	5,796	14,078
14	高齢単身世帯(05年	10,994	2,767	7,482
15	高齢夫婦世帯(05年	5,765	1,649	5,167
16	持ち家世帯(2005年	35,131	15,164	39,147
17	公団等借家世帯(05年	5,275	1,575	2,164
18	民営借家世帯(2005年	54,313	12,429	33,192
19	一般世帯数(2005年	104,332	33,141	83,838
20	公務(2005年	2,644	1,061	2,737
21	小売業商店数(02年	3,484	5,144	3,302
22	小売年間販売額(02年	147,349,700	183,434,900	58,520,440
23	昼間人口男(2000年	368,498	855,496	401,820
24	昼間人口女(2000年	264,642	467,370	249,944
25	生徒･学生数男(2000年	30,336	16,347	87,658
26	生徒･学生数女(2000年	25,513	16,025	62,633
27	歯科診療所数(2000年	280	628	299
28	年収200万円未満(05年	22,126	5,862	14,113
29	年収200～299万(05年	14,678	3,913	10,288
30	年収300～399万(05年	13,138	3,852	10,219
31	年収400～499万(05年	10,638	3,051	8,384
32	年収500～699万(05年	13,247	4,140	11,883
33	年収700～999万(05年	12,362	4,441	11,822
34	年収1000～1499万(05年	8,864	3,678	8,255
35	年収1500万円以上(05年	6,395	3,132	5,503

右図は、3 ケ所の集計値をメモした例です。

[全列のコピー]

全列の集計値をコピーできます。

エクセルなどの表計算ソフトに貼り付けることができます。

[全列の削除]

全列の集計値が削除されます。

[列の削除]

選択されている列を削除します。

[座標の参照]

選択された列がある場合に、その列に表記された位置座標に集計地点が移動します。

[選択解除]

選択状態を解除します。

※メモ画面を開いた状態でも統計項目の変更はできます。

※統計項目をひとつでも変更すると、次の画面のように、変更後の統計項目も同時に表示されます。

0	No.	43	No.	44
1	地 域 名	新宿周辺	地 域 名	新宿周辺
2	東経X(度)	139.703728	東経X(度)	139.703728
3	北緯Y(度)	35.686981	北緯Y(度)	35.686981
4	集計半径(m)	2000	集計半径(m)	2000
5	集計ﾒｯｼｭ	4	集計ﾒｯｼｭ	4
6	人口男(2005年)	91,603	人口男(2005年)	91,603
7	人口女(2005年)	91,748	年齢0-4男(2005年	2,470
8	世帯総数(2005年	107,147	年齢5-9男(2005年	2,206
9	年18歳・男(2005年	666	年10-14男(2005年	2,167
10	年18歳・女(2005年	657	年15-19男(2005年	3,057
11	外国人男(2005年	4,916	年20-24男(2005年	6,890
12	外国人女(2005年	6,058	年25-29男(2005年	9,964
13	20代単身世帯05年	17,436	年30-34男(2005年	10,125
14	高齢単身世帯(05年	11,108	年35-39男(2005年	8,213
15	高齢夫婦世帯(05年	5,838	年40-44男(2005年	7,076
16	持ち家世帯(2005年	35,266	年45-49男(2005年	5,658
17	公団等借家世帯(05年	5,530	年50-54男(2005年	5,842
18	民営借家世帯(2005年	54,799	年55-59男(2005年	7,177
19	一般世帯数(2005年	105,452	年60-64男(2005年	5,559
20	公務(2005年	2,779	年65-69男(2005年	4,714
21	小売業商店数(02年	3,465	年70-74男(2005年	3,915
22	小売年間販売額(02年	147,344,400	年75-79男(2005年	2,841
23	昼間人口男(2000年	370,235	年80-84男(2005年	1,755
24	昼間人口女(2000年	265,528	85歳以上男(2005年	1,320
25	生徒・学生数男(2000年	31,837	年0-2歳・男(2005年	1,527
26	生徒・学生数女(2000年	26,042	年0-5歳・男(2005年	2,931
27	歯科診療所数(2000年	281	年3-5歳・男(2005年	1,403
28	年収200万円未満(05年	22,421	年6-11歳・男(2005年	2,604
29	年収200～299万(05年	14,873	年12-14歳・男(2005年	1,308
30	年収300～399万(05年	13,297	年15-17歳・男(2005年	1,442
31	年収400～499万(05年	10,769	年18歳・男(2005年	666
32	年収500～699万(05年	13,394	年19歳・男(2005年	950
33	年収700～999万(05年	12,461	外国人男(2005年	4,916
34	年収1000～1499万(05年	8,910	就業男(2005年	44,884
35	年収1500万円以上(05年	6,395	完全失業男(2005年	4,174

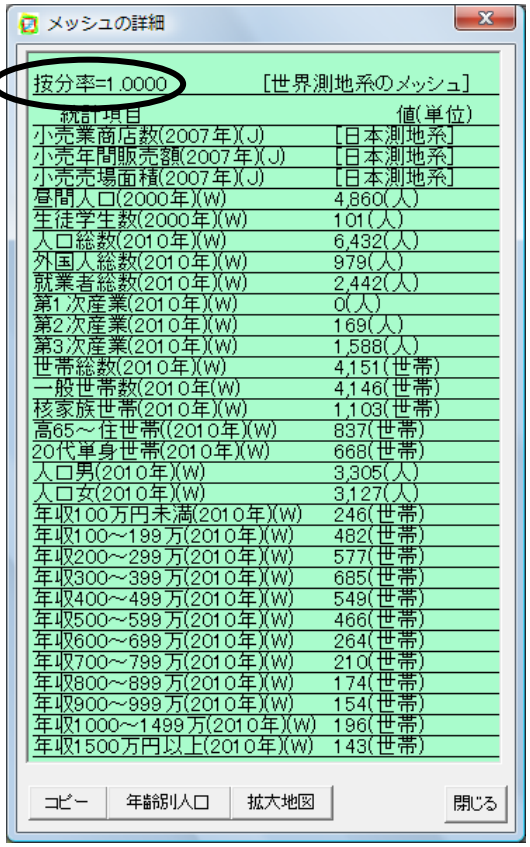
※多角形集計での集計値をメモすると、「集計半径(m)」は「多角形」と表示されます。

18. ひとつのメッシュの詳細情報を見るには

「Ctrl」キーを押しながら、グリッド画面でメッシュを左クリックすると、

そのメッシュについての、[**メッシュの詳細**]画面が開きます。

これは、クリックされたメッシュの各統計値です。



左上に、「**按分率**」とあるのは、

集計するためにメッシュ値に掛ける値

(面積按分の率)を指します。

＞＞詳しくは資料集 5 ページをご参照ください。

また、統計項目名の最後尾に(W)が

ついている項目は世界測地系、

(J)がついている項目は日本測地系の

メッシュデータです。

[**コピー**]

項目名と数値データをコピーします。

[**年齢別人口**]

詳細を表示しているメッシュ内の年齢別人口分析をします。

(年齢別人口分析について詳しくは 29 ページ)

[**拡大地図**]

詳細を表示しているメッシュの拡大地図を表示します。

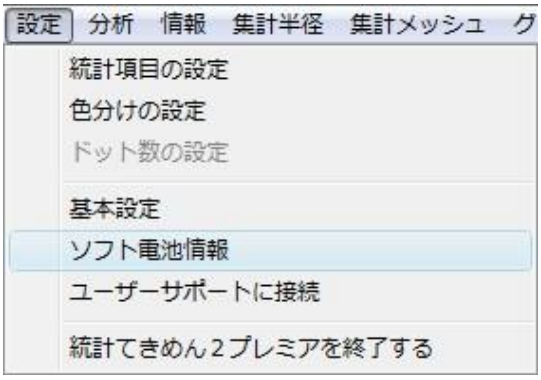
また、この機能は「**Ctrl**」**キー**と「**Alt**」**キー**を同時に押しながら

メッシュをクリックすることでも使えます。

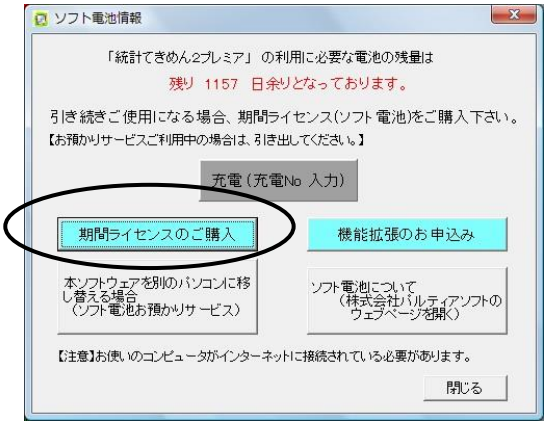
※年齢別人口と拡大地図を表示できるのは、3次・4次メッシュのみになります。

19. 継続利用のお手続きについて

本ソフトは、初起動時に充電していただいた期間を過ぎますと、
利用できなくなります。
継続してご利用いただくためには、
ソフト電池（期間ライセンス）をご購入の上、
充電していただく必要があります。



メニューバーの[**設定**]から、
[**ソフト電池情報**]をクリックしてください。
右のような画面が現れます。
[**期間ライセンスのご購入**]をクリックすると、
お使いのブラウザが開き、ソフト電池の
購入方法が記載されたソルブの
ホームページ(右)が表示されます。



ホームページにおいて、

商圏分析【統計てきめん2P】

をクリックすると、
ソフト電池を購入できるページになります。

●ソフト電池の購入(クレジット決済)
●同、電話でご注文
●同、銀行振込/代引き

のいずれかをお選びください。

■□■□　ご意見をお寄せください。□■□■

本ソフトウェアの使い方や機能、データなどについて、ユーザー様のご意見を募集しております。

「こんな機能があったら良いのに」、「こんな使い方もできる」、「こういうものはできないの？」といったアイデアなどがありましたら、ご一報ください。ソルブでは、できる限りみなさまの意見を取り入れ、さらに良いソフトウェアにしたいと思っております。

「統計てきめん2プレミア Ver2.2.0」

使用説明書（Ver.2.2.0）

2018.02.01 版

開発元：LSI　[LOCATION STRATEGY INSTITUTE]　立地戦略研究所
販売元：有限会社ソルブ
〒338-0002
埼玉県さいたま市中央区下落合 4-17-18-101
E-mail　tekimen@sorb.co.jp

【著作権について】
本マニュアルの著作権は、ソルブ社に帰属します。ソルブ社の許可なく、本マニュアルの一部または全部を複製、頒布することを禁じます。